

令和8年8月27日（木）

魚沼きこえの教室だより

令和8年度 第5号

長岡聾学校小出分教室（小出特別支援学校内）

きこえの教室 担当：小池 豊

〒946-0035 魚沼市十日町 1738-2

TEL:025-792-5462 fax:025-792-5465

Email:koike.yutaka@nein.ed.jp

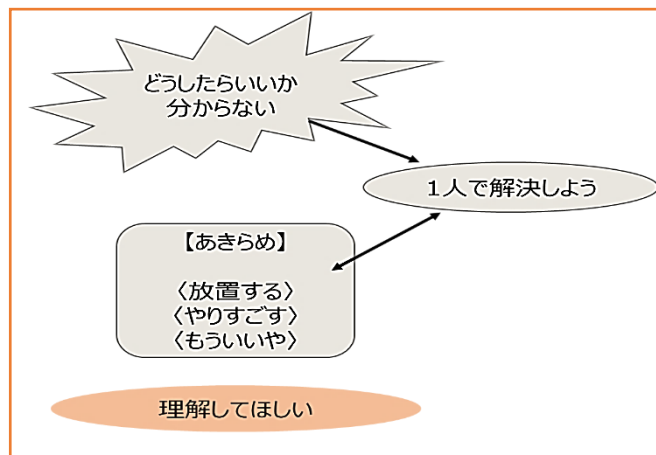
【片耳難聴】本当に大丈夫？

夏休みが終わり、2学期がスタートしました。日頃より小学校や中学校で学んでいる難聴児童生徒へのご支援、誠にありがとうございます。今回は聞こえにくい子どもたちの心理と片耳難聴についてご紹介したいと思います。

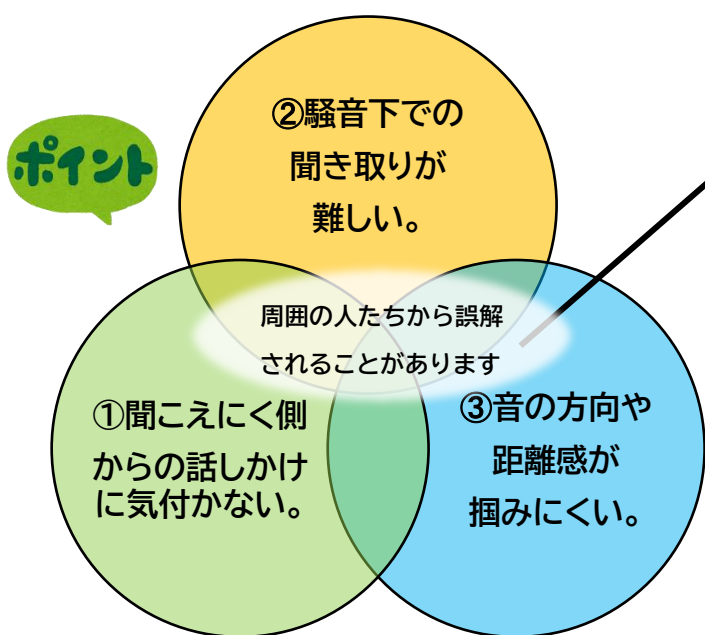
聞こえにくいこともたちに「困ってない？」と尋ねてもほとんどの場合「聞こえる。困っていない」と答えます。

しかし、実際の心の動きを、長年難聴児のカウンセリング

にかかわっている賀屋祥子さんは、上の図のように説明されています。つまり、「困っていてもどうしていいかわからず、とりあえず自分で努力してみる」のだそうです。しかし、なかなか上手にいかずに、しばらく放っておいたり、適当に話を合わせてやり過ごしたり、「もういいや…」と諦めてしまったりします。でも、心の底では、そんな自分を理解してほしいと願っていると言います。



それは、片耳難聴も子どもたちも同様です（今年度は7人の小中学生が定期的に通級）。片耳難聴は3つの聞こえにくさがあると言います。すなわち、①聞こえにくい側からの聴取 ②騒音下での聞き取り ③音の方向や距離がつかめないの3つです。逆に言えば、それ以外はよく聞こえているので、先生方や友達になかなか理解されません。ペアワークやグループワークの情報量を本人に尋ねてみると「30%～60%」と答える子が多いです。ぜひそうした子どもたちの心情を知り、困り感に寄り添っていただければと思います。



▲よくある誤解（人間関係に影響すること）

- ・聞こえないふりしてるの？
- ・無視しないで！
- ・何回も呼んでるよ！

片耳難聴（一側性難聴）の配慮

- ・聞こえる側の耳を考慮した座席にする。
- ・同時発話場面や騒音をできるだけ減らす。
- ・顔が見える位置で話す。（聞こえる側から話す）
- ・初めて使用する言葉は、文字でも提示する。
- ・通じているかどうか、理解の確認を行う。

□書籍の紹介 「片耳難聴Q&A」 岡野由美 学苑社

ぜひご一読ください！

□当事者の団体及びホームページの紹介「きこいろ 片耳難聴のコミュニティ」

情報満載です！